

デザイン、筐体、回路構成を一新。新世代のAVエンターテインメントを
 圧倒的なクオリティで楽しめるハイクラスAVレシーバー 3モデルを新発売

AVENTAGE

ヤマハ AV レシーバー 『RX-A8A』 『RX-A6A』 『RX-A4A』

ヤマハ株式会社は、新しい外観デザインに加え、約3年の開発期間をかけ筐体・回路構成を一新、最新鋭パーツを投入することによりオーディオの本質=音を妥協なく追求し、新世代のAVエンターテインメントを圧倒的なクオリティで楽しむことができるAVENTAGE(アベンタージュ)の上位モデル『RX-A8A』『RX-A6A』『RX-A4A』を8月27日より順次、全国で発売いたします。制振性能を高めたAVENTAGEの象徴である〈5番目の脚〉をはじめ、Qualcomm® 64bit SoC(System-on-a-Chip)の採用によってさらに自然な音場再現を実現したヤマハ独自のサラウンド機能「SURROUND:AI(サラウンド エーアイ)」を搭載し、3Dサラウンドフォーマット「AURO-3D®」*1にも新たに対応しました。他にも8K/60HzパススルーやVRR、QMS、QFT、ALLMといった最新のフォーマットに対応*2したHDMI端子も搭載しています。ヤマハのハイクラスAVレシーバーとして、映画やテレビをはじめ、音楽、ゲームといったあらゆるコンテンツを“この音に、この世界にいつまでも浸っていたい”と感じ、お楽しみいただける深い音楽体験、TRUE SOUNDをお届けします。

AVENTAGE

AVENTAGEは、トータルバランス(音色の正確な再現)、ダイナミクス(静と動の表現による躍動感)、サウンドイメージ(空間描写)をテーマに、音と臨場感の本質に徹底してこだわり、ホームエンターテインメントをさらなる高いレベルへ引き上げるヤマハのハイクラスAVレシーバーです。オーディオの本質であるアナログ技術と独創のデジタル技術を組み合わせることにより、圧倒的な没入感を生み出すTRUE SOUNDをお届けします。



品名	品番	色	希望小売価格	発売日
AVレシーバー	RX-A8A	(B) ブラック	418,000円(税抜 380,000円)	9月30日
AVレシーバー	RX-A6A	(B) ブラック	275,000円(税抜 250,000円)	9月30日
AVレシーバー	RX-A4A	(B) ブラック	132,000円(税抜 120,000円)	8月27日

◎当初月産予定台数 各5,000台

◎2021年7月1日(木)より予約受付開始予定

■ 一般の方のお問い合わせ先:

株式会社ヤマハミュージックジャパン オーディオ・ビジュアル機器ご相談窓口

TEL 0570-011-808

<製品概要>

<RX-A8A>

ヤマハ セパレート AV アンプのアーキテクチャー、素材を継承し、Qualcomm® 64bit SoC を採用した最新型の「SURROUND:AI」、 「YPA0」を搭載。映像への深い没入感といつまでも色褪せることのない音など、ホームシアターにおける AV レシーバーの完成形を追求した 11ch パワーアンプ内蔵一体型 AVENTAGE の最高峰。

<RX-A6A>

上位モデル譲りの優れた機能性をはじめ、最新型「SURROUND:AI」の搭載や「AURO-3D®」*1の対応、高品位 ESS DAC の投入により AV レシーバーの本質である音、臨場感を妥協することなく創り上げた 9ch パワーアンプ内蔵 AVENTAGE のハイグレードモデル。

<RX-A4A>

AVENTAGE 基準の高音質設計をベースに最新型の「SURROUND:AI」と「YPA0」、ヤマハ独創のシネマ DSP HD³を搭載。多彩な最新 AV エンターテインメントを存分に満喫することができる 7ch パワーアンプ内蔵 AVENTAGE。

<製品の販売について>

『RX-A8A』『RX-A6A』『RX-A4A』の予約受付は2021年7月1日(木)より全国の正規販売店にて開始する予定*です。

*:実際の予約受付開始日につきましては、各販売店により決定されます。

<機能特長>

1. 臨場感 ～ヤマハならではの深い空間描写～
 - 64bit 演算処理により、さらなる進化を実現した独自のサラウンド機能「SURROUND:AI」
 - 新たに「AURO-3D®」*1を追加し、「Dolby Atmos®」 & 「DTS:X™」にも対応したデコーダー搭載。
『RX-A8A』は1台で最大 11.2ch のシステム構成が可能
 - シネマ DSP HD³と「Dolby Atmos®」 & 「DTS:X™」との掛け合わせ再生対応
 - 視聴環境改善効果をさらに高めた 64bit ハイプレジション EQ 採用の高精度「YPA0」。
低周波数領域に特化したオプションモードを新たに追加
2. 高音質 ～映像への没入感を高める音色、ダイナミクス表現～
 - 圧倒的な制振性能、剛性を追求したアンチレゾナンステクノロジー & 新設計コンストラクション
 - 回路構成を一新した AVENTAGE 基準の高音質設計。
従来モデル比で約 2 倍のハイスルーレートを実現
 - ESS 社製 D/A コンバーター「ES9026PRO」を 2 基搭載 (RX-A8A)
3. 先進機能 ～あらゆる映像コンテンツの魅力を最大限に引き出す～
 - VRR、QMS、QFT、ALLMをはじめ、
最新規格*2 8K50AB/60AB、10G/4L 対応の HDMI 端子搭載
4. デザイン ～AV レシーバーの価値を再定義する、感性に訴えかける美しさ～
 - アルミポリウムノブ、黒鏡面仕上げを採用した高品位な新デザイン。
日本語表示にも対応した液晶ディスプレイ採用
5. ネットワーク機能 ～最先端の楽しみ、新しい感動を提供～
 - WAV/AIFF 384kHz/32bit & DSD 11.2MHz ダイレクトもサポートするハイレゾ再生や
「Amazon Music HD」、「Deezer HiFi」対応など、充実したネットワーク機能
 - 独自のワイヤレスネットワーク機能「MusicCast®」、音声アシスタント機能「Amazon Alexa」に対応
6. より長くご愛用いただくために 5 年間の長期製品保証を実施

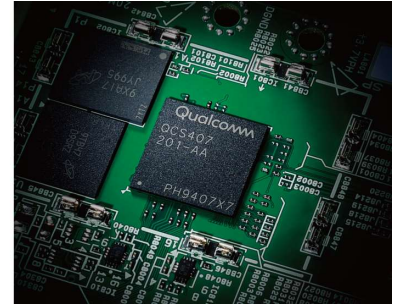
*1:『RX-A8A』『RX-A6A』のみ。ファームウェア更新により対応予定。

*2:ファームウェア更新により対応予定。

1. 臨場感 ～ヤマハならではの深い空間描写～

・ 64bit 演算処理により、さらなる進化を実現した独自のサラウンド機能「SURROUND:AI」

AI（人工知能）が視聴中のコンテンツに含まれるセリフや BGM、環境音、効果音をはじめとする音の要素を分析し、シーンに応じて最適な音場効果を自動的に創出するヤマハ独自のサラウンド機能「SURROUND:AI」を搭載しています。本シリーズでは、従来モデル比で約 7 倍の信号処理性能を持つ Qualcomm®の最新鋭 64bit SoC「QCS407」を採用することでより高精度な演算処理を実現し、ノイズに起因する過度な音の響きを抑え音像の輪郭を鮮明に表現することで圧倒的に自然な音場再現を可能にし、映像への没入感をさらに高めました。なお、この「SURROUND:AI」は Dolby Atmos®または DTS:X™との掛け合わせ再生にも対応しています。



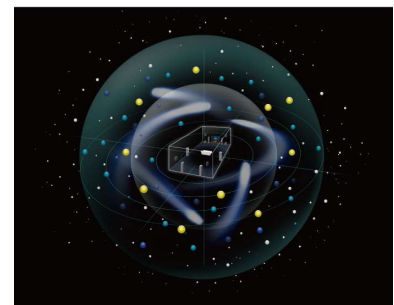
・新たに「AURO-3D®」*1を追加し、「Dolby Atmos®」 & 「DTS:X™」にも対応したデコーダー搭載。 『RX-A8A』は1台で最大 11.2ch のシステム構成が可能

『RX-A8A』『RX-A6A』は、三層の垂直音場により頭上からの音も含めた自然な音響再生を可能にする没入型 3D サラウンドオーディオフォーマット AURO-3D に対応しました。『RX-A8A』は最大 AURO 11.1 ch、『RX-A6A』は最大 AURO 9.1 ch まで再生でき、臨場感豊かな 3D サラウンドを楽しむことが可能です。さらに Auro-Matic® Upmixer によって、モノラル、ステレオおよびサラウンドコンテンツを自然な 3D サラウンドにアップミックスすることもできます。他にも 3 モデル共に Dolby Atmos®（ドルビーアトモス）と DTS:X™ に対応しました。さらに「Dolby Atmos Height Virtualizer」機能も搭載しているので、ハイトスピーカーを設置していない 5.1ch、7.1ch のシステム構成でも、高さを含むあらゆる方向から音が感じられる没入感の高い音場が得られます。



・シネマ DSP HD³ と「Dolby Atmos®」 & 「DTS:X™」との掛け合わせ再生対応

フロント/リアプレゼンススピーカーを含む最大 11.2ch スピーカー構成と、通常のシネマ DSP を大きく上回る情報密度を駆使して高さ方向を含む空間情報の完全再現を目指す 3 次元立体音場創生の最高峰、シネマ DSP HD³（エイチディ キュービック）。そのシネマ DSP HD³ サラウンドプログラムと 3D サラウンドフォーマット（Dolby Atmos®および DTS:X™）との掛け合わせ再生を実現しました。搭載のシネマ DSP 音場プログラムは計 24 種類で、3 次元サラウンドを含む新旧さまざまなコンテンツに最適な音場を選択できます。



- ・視聴環境改善効果をさらに高めた 64bit ハイプレジジョン EQ 採用の高精度「YPAO」。低周波数領域に特化したオプションモードを新たに追加

64bit 演算のイコライジング処理により、高精度、高品位な補正を可能にしたハイプレジジョン EQ を含む視聴環境最適化システム「YPAO」(Yamaha Parametric Room Acoustic Optimizer) を全モデルに搭載しています。今回新たに、低周波数帯域に特化して異なる複数の時間軸で音響特性を分析、残響低音域(定在波)を特定して最適化を図ることで見通し感の向上が得られるモードを追加しました。他にも部屋固有の初期反射音を積極的に制御して視聴環境を最適化する「YPAO-R. S. C.」^{*3}、各スピーカーの距離と方角、プレゼンスピーカーの高さを自動計測することで音場空間を立体的に補正する「YPAO 3D 測定」を含む総合的な測定・補正プロセスによって、ハイトスピーカーの位置や仕様、室内環境によってサラウンド効果が影響を受けやすい3次元サラウンド再生の課題を克服し、音の質的变化を最小限に抑えながら、より明確な視聴環境改善効果を実現しています。

*3 : R. S. C. = Reflected Sound Control

YPAO



2. 高音質 ～映像への没入感を高める音色、ダイナミクス表現～

- ・圧倒的な制振性能、剛性を追求したアンチレゾナンステクノロジー&新設計コンストラクション

AVENTAGE の象徴であるアンチレゾナンステクノロジー(Anti Resonance Technology) 思想に基づいた〈5番目の脚〉。本シリーズでは、その位置を本体前面の中央に配置することでトランスに起因する振動を従来の約 1/10 に低減することに成功しました。さらに『RX-A8A』では、真ちゅう材をはめ込むことにより、情報量豊かで、質感と深みのある音質を実現しています。またダブルボトムコンストラクション(RX-A8A/A6A のみ)に加え、新メカニカル構造を採用した筐体は、H型クロスフレームのパーツ接着面を増やすことで、従来モデル比で2倍もの強度を実現しました。これらにより、力強い低域表現と音像がさらに近くに感じられるフォーカスの合ったサウンドを再現します。



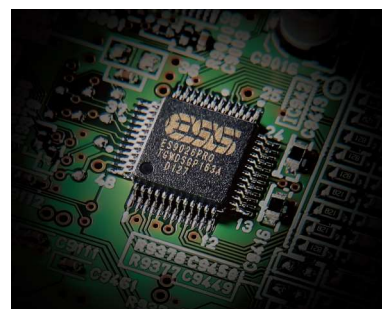
- ・回路構成を一新した AVENTAGE 基準の高音質設計、従来モデル比で約 2 倍のハイスルーレートを実現

音に込められた静寂とエネルギーをありのままに再現するために AVENTAGE 基準でセレクトした高品位パーツを惜しみなく投入し、回路構成も一新しました。プリアンプ部には理想的な信号、電源、グランド配線を可能にする 4 層基板を採用することで信号経路の最適化を図っています。またパワーアンプ部には電流増幅部と電圧増幅部の電源巻線を分離したカスタムメイドのトランスを搭載したうえ、『RX-A8A』ではパワーアンプ部電源用とグランド配線にヤマハ セパレート パワーアンプ「MX-A5200」と同じ太さの配線を採用することでさらなるローインピーダンス化を実現しました。他にもドイツ WIMA 社製のフィルムコンデンサやカスタムメイドの大容量ブロックケミコンを採用したほか、全モデルともに従来モデル比で約 2 倍のハイスルーレートを実現し、信号の追従性と安定性を格段に高め、ハイレゾ音源など高周波を含む音声信号の再現性を向上しています。



・ESS 社製 D/A コンバーター「ES9026PRO」を2基搭載 (RX-A8A)

オーディオとしての品位をさらに高めるために、本シリーズではそれぞれハイグレードな D/A コンバーターを搭載しました。『RX-A8A』では、セパレート AV プリアンプの「CX-A5200」でも採用されている ESS 社製 D/A コンバーター「ES9026PRO」を2基搭載 (『RX-A6A』は「ES9026PRO」+「ES9007S」、『RX-A4A』は「ES9007S」を搭載)、これにより広ダイナミックレンジの実現と非常に低い高調波歪を両立しています。



3. 先進機能 ~あらゆる映像コンテンツの魅力を最大限に引き出す~

・VRR、QMS、QFT、ALLMをはじめ、最新規格*28K50AB/60AB、10G/4L 対応の HDMI 端子搭載

HDR10+映像の伝送や8K/60Hz、4K/120Hz 映像信号のパススルー/4Kアップスケーリングに対応する7入力/3出力のHDMI端子を装備したうえ、全ての端子が8K/60Hz、4K/120Hz 信号に対応しているため、最新ゲーム機など複数の8K再生機器を同時に接続することができます。さらに映像ソースとディスプレイのリフレッシュレートを同期して映像のチラつきを抑制するVRR (Variable Refresh Rate) や画面のブラックアウトや表示の乱れを起こすことなく、素早くコンテンツの入力を切り替えることができるQMS (Quick Media Switching)をはじめ、映像ソース機器からの伝送速度を上げることでレイテンシーを低減するQFT (Quick Frame Transport)、コンテンツに応じて画質優先/低レイテンシー優先を自動的に切り替えるALLM (Auto Low Latency Mode)など、多彩なHDMI規格をサポートしています。



4. デザイン ~AVレシーバーの価値を再定義する、感性に訴えかける美しさ~

・アルミボリュウムノブ、黒鏡面仕上げを採用した高品位な新デザイン。日本語表示にも対応した液晶ディスプレイ採用

デザインを一新した本体は、シンプルでありながらも AVENTAGE の上位モデルにふさわしい存在感と高い質感、優れた操作性を追求しました。黒鏡面仕上げの前面パネルには、中央に大型ボリュウムノブを配置したオーセンティックで品格のあるデザインに仕上げられています。さらにボリュウムノブは、表面にスピン加工を施したアルミ素材を使用し、グリップ部分にシボ加工を施すことで高級感と上質な手触りを実現しました。また前面ディスプレイには高解像度で見やすいフルドット液晶表示を採用し、日本語表示にも対応しています。情報を表示していないときには黒鏡面と同化し、操作時には、ボリュウムや入力コンテンツといった重要な情報を大きく表示するなど、細部にわたり使いやすさやデザイン性にこだわった仕様としています。



5. ネットワーク機能 ～最先端の楽しみ、新しい感動を提供～

- ・ WAV/AIFF 384kHz/32bit & DSD 11.2MHz もサポートするハイレゾ再生や「Amazon Music HD」、 「Deezer HiFi」 対応など、充実したネットワーク機能

ハイレゾ音楽再生は DSD 11.2MHz、WAV/AIFF 384kHz/32bit(32bit-float ファイルは非対応)、FLAC 384kHz/24bit、Apple Lossless 96kHz/24bit を幅広くサポートします。また、3,600 万以上の曲をロスレス音質 (16bit/44.1 kHz FLAC) でストリーミングできる音楽配信サービス「Deezer HiFi」*4 や「Amazon Music HD」*5 に対応したほか、音楽配信サービス「Spotify」(スポティファイ) のストリーミングも「Spotify Connect」*6 (スポティファイ コネクト) 機能を利用して便利に楽しめます。

*4: Deezer HiFi は月額制の有料サービスで、利用には別途契約が必要です。また本機で Deezer HiFi を聴取するには、ヤマハが提供する操作アプリ「MusicCast CONTROLLER」(無償) のインストールが必要です。

*5: Amazon Music の利用には、有料アカウントへの登録が必要です。

*6: Spotify Connect の利用には、Spotify アプリ (無料) のインストールが必要です。

amazon music HD

deezer

Spotify

radiko

- ・ 聴く楽しさを家中に広げるヤマハ独自のワイヤレスネットワーク機能「MusicCast®」

家庭内に設置した複数の MusicCast 対応音響機器*7 の操作や、対応機器間での音楽コンテンツの共有などがひとつのアプリで行えるヤマハ独自のワイヤレスネットワーク機能「MusicCast®」(ミュージックキャスト)に対応しました。専用の「MusicCast CONTROLLER」アプリをお手持ちのスマートフォン/タブレットにインストールすれば、MusicCast 対応機器と本機との間で音楽コンテンツの配信・共有・リンク(同期)再生を簡単に行うことができます。さらに本機の電源をオンにすると、本機とリンクしたすべての MusicCast 対応機器の電源が連動してオンになり、アプリを立ち上げなくても共通のコンテンツを複数の場所で同時に聴くことができるトリガー再生機能も装備しています。

*7: 対応機器などの詳細は当社製品サイトでご確認ください。

https://jp.yamaha.com/products/contents/audio_visual/musiccast/



- ・ 音声アシスタント機能「Amazon Alexa」に対応

音声アシスタント機能「Amazon Alexa」に対応*8し、スマートスピーカーに話しかけるだけで、本体電源の ON/OFF や音量調整、入力切り替えなどの基本操作が手軽に行えます。さらに Apple の AirPlay 2 と「Siri」にも対応しているので、Apple 社製デバイスの音楽を、本機をはじめとする複数の MusicCast 対応機器や AirPlay 2 対応スピーカーへ同時にストリーミングして再生することができ、Siri を使って MusicCast 対応機器を声でコントロールすることも可能です。

*8: 「Amazon Alexa」の利用には、Amazon アカウントへの登録が必要です。



6. より長くご愛用いただくために 5 年間の長期製品保証を実施

長期間にわたり安心してご愛用いただけるよう、お買い上げ日より 5 年間のメーカー製品保証を標準で付与しています。

<RX-A8A/A6A/A4A 機能比較>

型番		RX-A8A	RX-A6A	RX-A4A	
筐体	左右対称コンストラクション	○	○	○	
	アンチレゾナンステクノロジーによる (5番目の脚)	○ (真ちゅう入り)	○	○	
	H型クロスフレーム	○	○	○	
	ダブルボトムコンストラクション	○	○	—	
	特製メタルレッグ	○	○	—	
	アンチレゾナンスレッグ	—	—	○	
オーディオ部	D.O.P.G. コンセプト	○	○	○	
	DSP デバイス	2基 (Qualcomm QCS407+ TI DA81Y)	2基 (Qualcomm QCS407+ TI DA81Y)	2基 (Qualcomm QCS407+ TI DA81Y)	
	DAC	ESS ES9026PRO×2	ESS ES9026PRO×1、 ES9007S×1	ESS ES9007S×1	
	ブロックメモリ容量	22000 μF/75V×2	18000 μF/75V×2	12,000 μF/71V×2	
	ウルトラロージッター-PLL回路	○	○	○	
音場処理関連	SURROUND:AI	○	○	○	
	シネマ DSP HD ³	HD ³	HD ³	HD ³	
	シネマ DSP プログラム数	24	24	24	
	Dolby Atmos [®] /DTS:X [™] と シネマ DSP HD ³ の掛け合わせ再生	○	○	○	
	最大拡張 ch 数	11	11	7	
	VPS (バーチャル・ プレゼンススピーカー)	Front Presence	○ (ダイアログリフトも可)	○ (ダイアログリフトも可)	○ (ダイアログリフトも可)
		Rear Presence	○	○	○
	VSBP (バーチャル・ サラウンドバックスピーカー)	○	○	○	
	DSP エフェクトレベルノーマライズ	○	○	○	
	YPAO	YPAO-R.S.C./ハイプレジジョンEQ	○/○	○/○	○/○
YPAO:低周波数領域		○	○	○	
YPAO Volume		○	○	○	
マルチポイント計測 (8地点)		○	○	○	
YPAO 3D 測定		○	○	○	
音声関連	コンプレッドミュージックエンハンサー	○	○	○	
	ハイレゾリューション ミュージックエンハンサー	○ (up to 96/24, 2ch)	○ (up to 96/24, 2ch)	○ (up to 96/24, 2ch)	
	DSD ダイレクト再生	○	○	○	
	ジッター除去レベル調整機能	○	—	—	
ネットワーク 機能	ギャップレス再生	○	○	○	
	AirPlay2/ミュージックプレイ	○/○	○/○	○/○	
	機器連携	○ (MusicCast*機能)	○ (MusicCast*機能)	○ (MusicCast*機能)	
	ストリーミングサービス	○ (radiko, Amazon Music HD, Spotify Connect, Deezer HiFi 対応)	○ (radiko, Amazon Music HD, Spotify Connect, Deezer HiFi 対応)	○ (radiko, Amazon Music HD, Spotify Connect, Deezer HiFi 対応)	
	ウェブブラウザコントロール	○	○	○	
映像関連	4K アップスケーリング	○	○	○	
	アナログ to HDMI ビデオコンバージョン	○ (4K 対応)	○ (4K 対応)	—	
	ディテール&エッジ強調	○	○	—	
	映像信号調整 (コントラスト/輝度/色の濃さ)	○	○	—	
ゾーン機能	オーディオ出力 (プリアウト)	○ZONE2, 3	○ZONE2, 3	○ZONE2	
	スピーカー出力	○ZONE2, 3	○ZONE2, 3	○ZONE2	
	HDMI 出力	○ZONE2, 4	○ZONE2, 4	○ZONE2	
	映像出力	○ZONE2, 4 (ZONE4 は HDMI 出力のみ)	○ZONE2, 4 (ZONE4 は HDMI 出力のみ)	○ZONE2	
シーン機能	SCENE PLUS	8 パターン	8 パターン	8 パターン	
	コンテンツ登録	○	○	○	
アプリ	MusicCast CONTROLLER 対応	○	○	○	
チューナー		AM/FM (ワイド FM 対応)	AM/FM (ワイド FM 対応)	AM/FM (ワイド FM 対応)	
ECO モード		○	○	○	

<RX-A8A/A6A/A4A 主な仕様>

型番		RX-A8A	RX-A6A	RX-A4A
定格出力	20Hz-20kHz、2ch 駆動	150W/ch(8Ω、0.06%THD)	150W/ch (8Ω、0.06%THD)	110W/ch (8Ω、0.06%THD)
	1kHz、1ch 駆動	185W/ch(8Ω、0.9%THD)	185W/ch (8Ω、0.9%THD)	135W/ch (8Ω、0.9%THD)
実用最大出力 (JEITA)	1kHz、1ch 駆動	220W/ch(8Ω、10%THD)	220W/ch (8Ω、10%THD)	165W/ch (8Ω、10%THD)
内蔵パワーアンプ数		11	9	7
音声入力端子	アナログ	7 系統： RCA 6 (PHONO 1 含む)、 XLR バランス 1 (1:アース、2:HOT、3:COLD)		4 系統： RCA 4 (PHONO 1 含む)
	デジタル	5 系統：光 3、同軸 2		3 系統：光 2、同軸 1
音声入力端子 (その他)		2 系統：USB 1、ネットワーク 1 (100Base-TX/10Base-T)		
映像入力端子		3 系統：コンポジット 2、コンポーネント 1		-
音声出力端子	スピーカー出力	11ch (13 端子) フロント L/R、 センター、サラウンド L/R、 サラウンドバック L/R (EXTRA SP1) フロントプレゼンス/ZONE2/ZONE3 (EXTRA SP2) リアプレゼンス/ZONE2/ZONE3 (EXTRA SP3) ZONE2/ZONE3/BI-AMP	9ch (11 端子) フロント L/R、 センター、サラウンド L/R、 サラウンドバック L/R (EXTRA SP1) フロントプレゼンス /ZONE2/ZONE3 (EXTRA SP2) リアプレゼンス /ZONE2/ZONE3/BI-AMP	7ch (9 端子) フロント L/R、 センター、サラウンド L/R (EXTRA SP1) フロントプレゼンス/ ZONE2/BI-AMP (EXTRA SP2) サラウンドバック/ZONE2
	PRE OUT	11.2ch+2ch (XLR バランス) フロント L/R、センター、サラウンド L/R、サラウンドバック L/R、 フロントプレゼンス L/R、リアプレゼンス L/R、 サブウーファー-OUT 2 (STEREO、フロント&リア、MONO×2)、 フロント L/R (XLR バランス)、 ZONE2 L/R、ZONE3 L/R		7.2ch フロント L/R、 センター、サラウンド L/R、 サラウンドバック L/R、 サブウーファー-OUT 2 (MONO×2)、 ZONE2 L/R
	その他	ヘッドホン 1		
HDMI 端子 入力		7 (HDCP2.3 に対応)		
HDMI 端子 出力		3 (HDCP2.3 に対応、同時出力可、ZONE2/4 出力可)		3 (HDCP2.3 に対応、 同時出力可、ZONE2 出力可)
HDMI バススルー		8K60AB*2、4K120AB*2、BT.2020、HDR (HDR10+*2、Dolby Vision™、Hybrid Log-Gamma)		
HDMI その他		4K アップスケーリング対応、アップコンバージョン対応		
Wi-Fi		2.4GHz/5GHz IEEE802.11 a/b/g/n/ac 準拠 ※IEEE802.11ac は 20MHz チャンネル帯域幅のみ		
対応音声フォーマット		DSD 11.2MHz、Apple Lossless 96kHz/24bit、WAV/AIFF 384kHz/32bit (32bit-float ファイルは非対応)、 FLAC 384kHz/24bit、MP3/WMA/MPEG4-AAC 48kHz/24bit		
Bluetooth 再生方式	バージョン	Ver. 4.2		
	対応プロファイル	A2DP/AVRCP		
	対応コーデック	SBC/AAC		
消費電力		600W	500W	410W
待機時消費電力		0.4W (HDMI コントロール/スタンバイスルー/ネットワークスタンバイ OFF 時) 3.0W (HDMI コントロール/スタンバイスルー/ ネットワークスタンバイ (Wi-Fi)/ Bluetooth®スタンバイ ON 時)		
寸法 (幅×高さ×奥行)		435W×192H×477D mm (Wi-Fi アンテナ直立時： 435W×271H×477D mm)	435W×192H×442D mm (Wi-Fi アンテナ直立時： 435W×271H×442D mm)	435W×191H×442D mm (Wi-Fi アンテナ直立時： 435W×270H×442D mm)
質量		21.4kg	20.3kg	16.2kg
付属品		リモコン、単 4 乾電池 (2 本)、AM アンテナ、FM アンテナ、YPAO マイク、 YPAO 3D 測定用マイクベース/ポール、電源コード、スタートアップガイド		



ヤマハ AV レシーバー 『RX-A8A』 カラー：(B) ブラック
希望小売価格 418,000 円（税抜 380,000 円）

< 製品情報 >

https://jp.yamaha.com/products/audio_visual/av_receivers_amps/rx-a8a/index.html



ヤマハ AV レシーバー 『RX-A6A』 カラー：(B) ブラック
希望小売価格 275,000 円（税抜 250,000 円）

< 製品情報 >

https://jp.yamaha.com/products/audio_visual/av_receivers_amps/rx-a6a/index.html



ヤマハ AV レシーバー 『RX-A4A』 カラー：(B) ブラック
希望小売価格 132,000 円（税抜 120,000 円）

< 製品情報 >

https://jp.yamaha.com/products/audio_visual/av_receivers_amps/rx-a4a/index.html

※文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

※掲載情報はすべて発表日現在のものです。発表日以降に変更となる可能性もありますので予めご了承ください。

■ 報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 担当：佐藤

TEL 03-5488-6605

ウェブサイト https://www.yamaha.com/ja/news_release/（取材申し込みや画像ダウンロードが可能です）

■ 一般の方のお問い合わせ先

株式会社ヤマハミュージックジャパン オーディオ・ビジュアル機器ご相談窓口

TEL 0570-011-808（ナビダイヤル、全国どこからでも市内通話料金）